

デジタルサイネージTREND EYES

『ジャンボーナックビル』の 高輝度LEDビジョン

今年7月の導入以来、ジャンボーホールディングス(株)が運営する神奈川県小田原市の商業施設『ジャンボーナックビル』に設置された、屋内型としては世界最高水準となる輝度5,000cd/m²のLEDビジョンが好評を得ているようだ。

『ジャンボーナックビル』では小田原市の屋外広告規制により、屋外でのビジョンの設置が困難であったため、屋内設置でガラス越しに外から見られるような施工方法をとっている。また、日光のガラスへの映り込みを防止するため、反射シートを貼り見やすさを追求。同施設に入居するテナントの広告(スポーツジム等)や自社広告を放映している。

納入製品の仕様概要

メーカー名：SEKISHIN

型式：SKV-200H

機種名：SKV-H-P7.62(I/FT)

画面サイズ：H 2,440 x W 4,392(mm)

輝度：5,000cd/m²

画素数：320 x 572(pixel)

画素ピッチ：7.62mm

視認確度：水平170°、垂直150°

パネル数：180枚

所在地

神奈川県小田原市栄町1-14-48

(ジャンボーナックビル)

施主

ジャンボーホールディングス(株)

販売・施工

セキシン電機(株)

【問い合わせ】

セキシン電機(株)

東京都目黒区碑文谷1-14-15-601

Tel.03-5722-1630 Fax.03-6368-6755

<http://www.sekishin-group.co.jp>



屋外広告規制により屋外でのビジョンの設置が困難であったため、映り込み防止の反射シートを貼ったガラスの内側に設置している